



	そうふうPartⅢ	学校教育目標
爽風	創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成	目指す児童像
発行者:校長 下地美和子	・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)	
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小		

子ども達は、地域・保護者の皆さんとつながり時には学校同士でつながり、日々成長しています。地域の良さを感じながら、下地地域ならではの文化や自然、取り組みに触れ、ふるさと下地を愛する子ども達に育って行けたらいいと思います。



オンライン「下地中台湾交流報告会」

9月12日に、下地中学校で「台湾交流報告会」がありました。下地小学校5・6年生もオンラインでつながり、先輩達の台湾での色々な交流や体験の報告を聞きました。身近な先輩達の台湾での経験談を聞きながら、「中学生になったら行きたいな」と、中学校生活に思いをはせているようでした。



Aコープ見学～3年生

3年生の社会科の「はたらく人とわたしたちのくらし」の学習で、下地の A コープを見学に行きました。ねらいは、「地域の見られる販売の仕事の特色や工夫について調べる」です。並べられた陳列棚の賞品や働いている方の様子を見学し、気づいたことをメモに取りました。インタビューを通して、働く人と自分たちの暮らしと関連付けて学びを深めました。下地 A コープの皆さん、ありがとうございました。



PTAによる自転車点検

9月12日の昼休みに、子ども達の安全を守ろうと、PTAの校外指導部の皆さんが自転車点検を行いました。点検すると、ベルや反射板がついていなかったり、ブレーキが少し甘かったりする自転車も見られました。

今回は、自転車修理の出張を行っている「あおやぎさいくる」さんもボランティアで来て下さり、ブレーキの遊びの範囲や、ライトの設置場所、チェーンのゆるみなど、プロの目からの視点も指摘して下さいました。点検後は、点検カードと、あおやぎさいくるさんのチラシと共に自転車のかごに入れ終了。子ども達にもチラシを配布しました。今後も、子ども達が安全に自転車通学するように定期的な点検と早めの修繕を行って行きたいと思えます。ご協力頂いた校外指導部の皆さん、ありがとうございました。

下地の民話「さきたがわのはなし」読み聞かせ～1年

1年生活科の授業「なつのあそびをたのしもう」で崎田川に行く前に、下地の民話「崎田川の話」の絵本の読み聞かせを行いました。この本は下地小の卒業生である洲鎌千里さんが作ったものです。そして、下地高千穂出身の新城美津枝さんが語り部の方言の音源も入っています。親を思う孝行息子のお話で、子ども達にも分かるように共通語で校長先生が臨場感たっぷりに読みました。崎田川に行ったとき思い出すといいですね。

